

燃えないごみの分別状況の調査結果について

豊明市役所環境課

9月21日（水）に、桶狭間区の「燃えないごみ」の分別状況について調査を行いました。結果は裏面のとおりです。

今回収集したごみの中には「資源」として回収できるものが17%あり、特にスチール類（16%）が高い割合を占めました。スチール類は「資源」として町内会の資源回収等をご利用されるようお願いいたします。

電化製品は、「燃えないごみ」として排出可能ですが、「小型家電」として市内3か所の拠点回収（下記参照）に直接持ち込んでいただくことにより、ごみの減量化や資源の有効活用につながりますので、ご協力をお願いします。

また、ライター（点火棒）等の禁忌品の混入も見受けられました。これらは、パッカー車の火災の原因となり、非常に危険ですので、絶対に「燃えないごみ」として出さないでください。

2022年10月より、プラスチックの一括回収が始まりました。

プラスチック製品



プラスチック製品が1.9%混入していました。プラスチック製品は、プラスチック（青色透明の指定袋）に入れて出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

詳しい説明については、「資源とごみの分け方・出し方パンフレット」もしくは市のホームページでご確認ください。

プラスチック
一括回収について



ごみについての
簡単検索ページ



「資源」「小型家電」は下記の市内3か所に無料で直接持ち込むことができます。

①豊明市清掃事務所（沓掛町勅使1-13）

月～金曜日（市役所閉庁日は除く）午前9時～午後4時

②株式会社中西（栄町高根103）

月～金曜日、毎月第1・3土曜日 午前8時～午後4時

③市役所資源回収（新田町子持松1-1）

毎月第2・4日曜日 午前9時～午後2時



電化製品



スチール類

令和4年度不燃ごみ組成調査結果

調査日: 2022年9月21日(水) 調査地区: 桶狭間区

分別種類	分別品目	重量 (kg)	重量比率 (%)
不燃ごみ 75.6%	金属製品等	14.4	13.5%
	ガラス製品・陶磁器類	42.9	40.4%
	電化製品	23.0	21.6%
可燃ごみ 7.3%	可燃ごみ(生ごみ以外)	5.8	5.5%
	生ごみ	0.0	0.0%
	プラスチック製品(※)	2.0	1.9%
資源 17.0%	スチール類	17.0	16.0%
	ビン類(飲食用)	0.6	0.6%
	ビン類(飲食用以外)	0.2	0.2%
	アルミ類	0.0	0.0%
	紙製容器包装	0.0	0.0%
	プラスチック製容器包装	0.0	0.0%
	スプレー缶・カセットボンベ	0.1	0.1%
	乾電池	0.1	0.1%
禁忌品 0.1%	禁忌品(点火棒・ボタン電池)	0.2	0.1%
合 計		106.2	100.0%

※ 調査時点(2022年9月21日)では「プラスチック製品」は可燃ごみとして回収していたため、可燃ごみとして分類しています。

